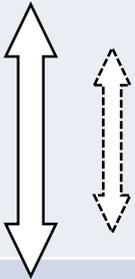
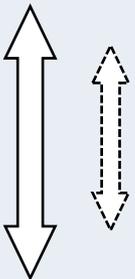


6 必須事項略案モデル (中3)

年組	中3	教科	社会	指導者	
単元・題材	新しい人権				
ねらい	基本的人権の尊重について、プライバシーの権利と表現の自由の対立する事例をもとに考えることを通して、プライバシーに配慮した表現の自由が必要であることに気づかせる。				
評価規準 [観点](見取る方法)	[思考・判断・表現]2つの権利を対立と合意の視点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。(ノート)				
展 開	【めあて】	プライバシーの権利と表現の自由について考えよう			
	《課題》	プライバシーの権利と表現の自由はどちらが優先されるか			
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人で考えワークシートに記入し、班で交流 ・交流をもとに、自分のワークシートを加筆修正する ・全体交流 			
	《まとめ》	プライバシーに配慮した表現の自由が基本的人権の尊重につながる。			
	【振り返り】	SNSなど自分と身近なことも権利で守られているが、使い方・優先順位をしっかりと判断することがみんなを守る。			

6 必須事項略案モデル (中3)

年組	教科	英語	指導者
単元・題材	英語表現		
ねらい	豊後高田市を訪れるのによい季節はどれかを、与えられた資料を活用し理由付けることを通して、ある程度まとまった英文で説明することができる。		
評価規準 [観点](見取る方法)	[can-doリスト参照]与えられたテーマについて、簡単なスピーチをすることができる。(ワークシート・会話)		
展開	【めあて】	豊後高田市を訪ねるのによい季節はいつか説明しよう	
	《課題》		
		<p><学習活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・A、B、Cの3つの資料を活用し、エキスパート班で季節と理由を考え、スピーチの手がかりとなるキーワードや短い文を作る。 ・ジグソー班でできるだけ即興的に英文で表現する ・クロストークである程度まとまった英文で交流する 	
	《まとめ》		
	【振り返り】	既習の語や文を使いながら説明することができた。	